

# 乳幼児のための食育研修 開催要綱

**趣旨** 乳幼児期の食事は、こどもが成長するために重要な役割を果たすとともに、心身の成長にも大きな影響を与えます。

こどもの発達段階に沿った食育の進め方や、食物アレルギーに関する知識と対応について理解を深め、保育所等における食育の意義や役割を考えることを目的に開催します。

## <この研修のポイント>

- 保護者支援について、食育の観点から学びます
- 偏食への対応など、多様な「食育」のあり方を考えます
- 誤嚥事故を防ぐための知識と対策を学びます
- 他の保育園等の食育実践について知ることができます

## <こんな方におすすめ>

- 食育に係る幅広い知識を学びたい方
- 自身の食育実践を振り返りたい方

## 開催形式

オンライン（オンデマンド配信）

## 対象

保育所保育士等、児童福祉施設・母子生活支援施設職員等、各施設の栄養士および調理員等

※研修内容は乳児～未就学児の食育を中心としています。

※具体的な調理方法を習得する目的ではありません。

## 配信期間

令和8年8月10日（月）～9月30日（水）

## 申込期間

令和8年6月10日（水）～7月8日（水）

## 研修費用

会員・準会員 5,000円 非会員 12,000円

## 受講決定

令和8年7月15日（水）までにご連絡します。

時間	研修科目	研修内容
約 60 分	<b>講義 1</b> <b>「食を通じた保護者支援」</b>	<p>乳幼児期の食生活は、心と体の健全な育成、味覚や食嗜好、将来の食習慣の基礎形成など、その後の発達につながる大切なものです。</p> <p>「食」の悩みを抱えている保護者に対し、食事の重要性を伝えるとともに、食育を通して効果的な子育て支援につながることも学びます。</p>
約 60 分	<b>講義 2</b> <b>「偏食（好き嫌い）の原因と寄り添い方」</b>	<p>食事は、こども一人ひとりによって好みや意欲が異なるため、偏食による「好き嫌い」があっても、それを個性として認めることから食育が始まります。</p> <p>保育者がどのように偏食や好き嫌いに対応すればよいのか考え、こども一人ひとりに寄り添った食事指導について考えます。</p>
約 60 分	<b>講義 3</b> <b>「誤嚥事故を防ぐための対策」</b>	<p>こどもの誤嚥事故を防ぐためには、事故が発生する構造や、誤嚥防止に関する正しい知識の習得が重要です。</p> <p>誤嚥事故を防ぐために必要な知識、対策を学びます。</p>
約 30 分	<b>実践報告</b>	<p>食育実践に取り組んでいる保育所等から、先進的な活動や意欲的な活動内容について、報告いただきます。</p>